



新保 峰孝 議員
豪雪対策について

豪雪対策について

質問

今冬の除排雪の取り組みに関して、一斉屋根雪下ろしなど集落内除排雪の支援強化や、豪雪の際の避難、急病など緊急時の対応について伺う。

また、冬期集落安全・安心確保対策事業について、どのようにこの事業が活用されているか。山間部には、より高出力な小型除雪機の導入等も必要ではないか。

市長答弁

一斉屋根雪下ろしについて



渡辺 重雄 議員
能生地域上南地区の活性化対策について

能生地域上南地区の活性化対策について

質問

上南地区は集落の高齢化が進行しており、集落の活性化や安全・安心な暮らしを確保する事業が求められているが、

平成24年度に当地域で予定されている地域プロジェクトモデル事業の取り組み状況について伺う。

また、当地区には権現荘を始めスキー場、ゴルフ場という公的な施設が存在し、地域の活性化に貢献しているが、今後の見通しについて伺う。

は、災害救助法適用期間中の、その作業にかかる地元での経費負担を軽減した。緊急時の対応については、除雪により道路確保を図るほか、大雪が予想される場合には、職員や消防団員を増員し体制を強化している。

冬期集落安全・安心確保対策事業については、昨年4月現在で28集落が該当しており、事業の中のハード面で小型除雪機の整備に活用している。ただ、高出力の小型除雪機は扱いにくい面があり、導入する予定はない。

市長答弁

地域プロジェクト事業にあり上南地区の11集落と懇談をし、様々な立場の方から意見を伺う中で協議組織を立ち上げていきたいと考えており、市も一緒になって検討していく。

また、権現荘など、当地区の公的施設は、各施設とも大変厳しい状況にあるが、能生地域の主要な観光施設であることから、地域プロジェクトモデル事業等を通じて、施設のさらなる活用と上南地区の活性化につなげたいと考えている。

姫川病院跡地について

質問

旧姫川病院の所有権及び固定資産税の状況や、今後の対応に関する市の考えを伺う。

市長答弁

旧姫川病院については、建物は糸魚川医療生活協同組合の名義で非木造家屋の評価、土地は組合名義のほか複数の法人と個人が所有し、宅地の評価である。組合名義である建物や土地は所有者不在のため平成23年度から課税ができません。

い状況になっているが、法人と個人が所有する土地については法令に従い課税している。今後については、施設等の現況から有効な活用が見込めない状況にあると考えている。

《その他質問項目》

・放置自動車対策について

診療所の整備計画との整合を図りながら、「社会福祉法人能生名立福祉会」と協議していく。また、診療体制の充実と医療機器の整備については、新任の常勤医師と協議をしながら進めていく。

能生国保診療所の充実について

質問

能生国民健康保険診療所の改築に関して、おおさわの里の増床等、同施設と一体的な整備を望む声が多いが、市の考えについて伺う。

また、国保診療所の診療体制や機器の整備などの見直しについて伺う。

市長答弁

国保診療所の整備については、おおさわの里の増床計画と



能生国保診療所